

平成30年度第1回「人吉市地域公共交通活性化協議会」結果報告

期 日：平成31年1月31日（木）

時 間：10:00～11:00

場 所：人吉スポーツパレス東側プレハブ 2階 会議室

出席者：別添名簿のとおり

結果：すべて承認（各議事における要旨は以下のとおり）

議事（1）：会長及び副会長の指名並びに監査委員の選任について

以下のとおり指名、選任されました。 ※敬称略

役 職	所属機関	氏 名
会長	人吉市副市長	松田 知良
副会長	人吉市企画政策部長	早田 吉秀
監査委員	人吉市老人クラブ連合会	三倉 重成
	一般社団法人 人吉温泉観光協会	鳥越 英夫

議事（2）：平成29年度事業報告について

議事（3）：平成29年度決算報告及び監査報告について

（意見等なし）承認

議事（4）：平成30年度事業計画（案）について

議事（5）：平成30年度予算（案）について

（意見等なし）承認

議事（6）：予約型乗合タクシーの実証運行の結果及び今後の取組みについて

（熊本県交通政策課：松坂様）

- ・大畑地区のアンケートの対象者は記載があったが、永野地区は記載がない。利用者14人全員か。また、永野地区は登録者約120人に対し1割強、大畑地区は2割程度の利用で利用者が少ないように感じる。利用しなかった理由を検討する必要はないか。

（事務局：野中）

- ・意見交換会で理由を聞いて行きたい。

（人吉警察署：今村委員）

- ・高齢者等の運転免許証の自主返納を重要視しており、公共交通機関の発展に伴って、免許証の自主返納をされる方が増えて事故等がなくなっていけばありがたいと思っている。今回のアンケート結果を見させていただいて、永野地区でも「移動手段がない」という方がいるが、裏を返せば、自動車に依存している実情があるということ。実証運行から期間がたっているが、本音が引き出せるのか。

（事務局：椎屋）

- ・実際に乗車された方の気持ち、感想をアンケートでお聞きし、地区の代表者との意見交換や地

元説明会を行っている。実際利用したい人にアプローチするのが難しいため、地区の代表者の方を通してご意見を聞いて反映していきたい。

(人吉警察署：今村委員)

- ・どの程度の広報をしたのか。施策自体を周知した上での実施だったのか。

(事務局：椎屋)

- ・前もっての地元説明会、市の広報紙でお知らせしている。

(熊本運輸支局：岩本委員)

- ・今年度から来たので実証運行について教えていただきたい点があるのと、参考の話をする。永野地区には現状、デマンド系のタクシーがなくて、公共交通空白地、大畑地区は不定期の乗合タクシーがある状況で、それをデマンド化するといった内容か？両地区でどのような運賃だったか、永野地区のダイヤがどうだったか、大畑地区は既存と比較しての違い、大畑地区で予約の仕方が違うような話があったが、違いがあれば教えてほしい。大畑地区で2月だけ9.1人／日と利用が増えている理由を把握していれば教えてほしい。

全国の話も含めて、区域運行、ドアツードアを行う時に、区域運行を入れればお客さんが増えると思いがちだが、実際は増えない。なぜかと言うと、予約のわずらわしさ、乗合せると時間がかかることが理由で、一番の理由は予約のわずらわしさ。高齢者が予約をして乗るという作業に抵抗感がある。自分が慣れたバスをつい選択してしまう。いったん利用して、便利だと思ったら利用してもらえ。継続して利用促進策を常にやっていかないと、「システムを揃えたから乗ってください」では、どの市町村も増えない。もう一点、乗合タクシーは市町村で補助金等を出しているが、乗らないとなくなるという意識を住民とともに持って行かないとダメ。役所が用意したものを、ただ住民が良い・悪いと判断するだけでは公共交通は持続しない。地元住民と交通事業者と自治体が、交通空白地の中で、公共交通が大事なので、みなさんのためにやる、税金も投入しているので、みなさんで乗っていただいて、いくらかの負担を持っていただいて、自分の次の代につないでいかないといけない。そういう意識を地域の方と一緒に持っていただかないと利用率は伸びない。デマンドで一番効果が高いのは、乗合せすること。一回の運行で2、3人乗ってもらえたら、自治体の支出は減る。乗合タクシーはバスで、公共の空間なので、乗り合ってもらって当たり前。もっと乗り合っていただいて、経費を減らしていけば、効率的で持続性が出てくる。参考の話ではあるが、そういった知識の中で進めていっていただければと思う。

(事務局：野中)

- ・運賃は両地区一律300円。ダイヤは永野地区は上りは8時、10時、14時、16時の4本、下りは11時、13時、15時、17時の4本で合計8本。大畑地区は上りが8時、10時、14時、下りが11時、13時、16時の合計6本。大畑地区の予約の仕方は同じで1時間前までの電話予約。2月の利用については手元の資料では確認できないので調べる。

その他

(産交バス：村口委員)

- ・4月1日からのダイヤ編成で湯前、湯山行きのほとんどのバスが医療センター経由になる。医療センターのバス停はタクシーや介護車両が止まるが、これまでじゅぐりっと号やまめバスが15分、20分おきにしか入っていなかったのが、今後全便入ってくるので、譲り合って、事

故のないようにご協力をお願いしたい。

(人吉医療センター：西山委員)

- ・脆弱なところがあり、今後工事も考えているので、運行の本数を教えてほしい。

以上